

2011年10月14日

報道関係各位

日本通運株式会社

三菱地所株式会社

「日通札幌ビル」 竣工のお知らせ

日本通運株式会社（本社・東京都港区、社長・渡邊健二）が事業主として開発業務を行い、三菱地所株式会社（本社・東京都千代田区、社長・杉山博孝）がテナントリーシングを含めプロジェクトマネジメント支援を行って建設を進めてまいりました「日通札幌ビル」が、10月14日に竣工しましたのでお知らせします。

本物件は、日本通運株式会社が所有する複合賃貸ビル旧札幌ライラックビル跡地に地上11階・地下2階・延床面積約10,200㎡のオフィスを中心としたビルを建設したもので、オフィステナント12社のほか、クリニックや物販店舗の入居が決定し、満室での開業となります。

札幌市営地下鉄南北線・東豊線「さっぽろ駅」と地下で直結、JR札幌駅からも徒歩4分、2011年3月に開通した「駅前通地下歩行空間」により札幌市営地下鉄東西線「大通駅」からも地下アクセスが可能となるなど交通利便性に恵まれています。ビルスペックとしては、基準階天井高2.8m、190坪を超える柱の無い広いオフィス空間を確保したほか、最新の非接触型ICカードキーシステムを導入したセキュリティや、札幌市建築物環境配慮制度による環境性能評価Aランクを取得するなど、札幌市内でも屈指の高機能オフィスビルとなります。

日本通運株式会社は、今後も社有不動産を有効に活用することで、不動産事業の更なる強化を図ってまいります。また、三菱地所グループは、これからも一層、グループの総合力を活かし、各企業のCRE戦略に対する総合的なサポートを展開してまいります。

【建物・計画概要】

- 名称 日通札幌ビル
- 所在地 札幌市中央区北3条西2丁目2-1
- 用途 事務所、店舗
- 敷地面積 1,161.91㎡
- 延床面積 10,261.35㎡
- 建物規模・構造 地下2階、地上11階、塔屋1階
S造、一部RC造、SRC造
- 設計監理 日通不動産株式会社、株式会社三菱地所設計
- 施工 株式会社大林組、岩田地崎建設株式会社、日通商事株式会社
- 竣工後の運営管理 日通不動産株式会社
- 工期 2010年6月30日～2011年10月14日

